

図書館へ 行こう!!



図書館 ☎82-6800
開館時間 午前9時～午後6時
休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、
毎月最終金曜日(祝日の場合は前日)
8月5・13・19・26・30日

◆ホームページ
<https://lib-mihama.aichi.jp/>

◆Facebook
@mihamalibrary

◆X(旧 Twitter)
@mikan_kun2022



ホームページ用QR

【おはなし会】

場所…お話のへや

〈乳幼児向き〉

木曜日 午前10時30分～

1・8・15・22・29日

〈幼児・小学生向き〉

土曜日 午前11時～

3・10・24日

【児童図書コーナー掲示板】

わたしのイチオシ!

7月27日(土曜日)～8月29日(木曜日)

【展示ギャラリー】

海からの贈り物展

7月27日(土曜日)～8月24日(土曜日)

【おすすめ本】

『なぜ、一流は飲み物にこだわるのか?』

田中 越郎 著 クロスメディア・パブリッシング 発行
498.5/7/23(一般特集)

いつもの飲み物・飲み方を変えるだけで日々の不調が改善し、仕事のパフォーマンスが上がる? 「朝、目覚めてすぐ」など、シーン別の正しい飲み方と選び方を医学的・栄養学的に伝えます。



『観るまに読む大修館スポーツルール; 2024』

大修館書店編集部 編集 大修館書店 発行
780.3/ミ/24(一般ミニ特集)

陸上競技、水泳競技、バレーボール、サッカー、野球、剣道、スノーボードなど、夏季・冬季オリンピック種目を含めた44種類の競技のルールや基本情報を、イラストを用いて解説します。



【特集展示】

一般特集 ひたすらDRINK

一般ミニ特集 オリンピックを楽しもう!

児童特集 夏のおたすけ本

ティーンズ特集 ナツノオススメ

【インターネットサービス】

インターネットから、利用状況の確認、貸出中の資料の予約ができます。ブックリスト管理機能を使って、図書館で借りた本やこれから読みたい本を記録することもできます。ご利用にはパスワードが必要です。パスワードの発行を希望される方は、サービスデスクでお問い合わせください。

【風をおくる道具…うちわ】

“うちわ”は「団扇」と漢字で書き、手であおいで風を起こすものとして、昔からあり、ほとんど形が変わらなかった道具の1つです。

形は、上部の扇部と下部の柄からなり、扇部は細く薄く割った竹の部分に紙や絹を貼りつけ、絵柄や模様などが描かれています。

古来より、色々な方面で使われていた“うちわ”でしたが、江戸時代には夏場の涼のためや炊事、おしゃれ小道具などとして一般大衆に広まりました。

明治時代に入ると、外国人に扇部に描かれた美しい絵柄が評価され、外国に輸出されるようになりました。街中で商家や寺社の配布用として名前や広告が記載された“うちわ”が増えました。昭和40年代以降は、扇風機やクーラーの普及で生活環境が変化し、“うちわ”の使用が減りましたが、その後夏場の涼をとる道具としてや日本の風情を楽しむ祭り・花火大会でのファッションの1つとして活躍しはじめました。

最近では、若者の間でキャンプやバーベキューが流行し、炊事の時に使う道具として定着しています。

*ミニ知識

【日本3大うちわ…日本の伝統工芸品の指定品】

・丸亀うちわ(香川県) ・京うちわ(京都府) ・房州うちわ(千葉県)

「美浜海遊祭」とは

昭和31年(1956)に始まった夏の海祭り“かっぱカーニバル”から平成4年(1992)に改名されたイベント名です。

所蔵：美浜町教育委員会

生涯学習課

☎82-5200



文化財シリーズ

No. 76